さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.871
2020.3.29

発行

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811　FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

神田よしゆき　とば　めぐみ
とりうみ敏行　金子　あきよ
松村　としお　たけこし　連
久保　　みき

国保税 4 年連続値上げ 市民負担をこれ以上増やすな

本会議 議案・請願討論

3 月 13 日、2 月議会本会議で、たけこし連市議が議案と請願の討論に立ちました。

議案では国民健康保険税条例について「4 年連続の値上げ。今回の値上げ分を含むと、市民負担総額は 16.7 億円にものぼる。さらに、経済は 10 ～ 12 月期の GDP が 7.1% と大幅なマイナスになっており、市民所得も前年比でマイナスになった。加入者の所得が低い国保が、その他の医療保険よりも保険料が高い『構造的問題』を解消することを国に求めることこそ必要であり、値上げなどとんでもない」と主張し、反対しました。

給食費の値上げを保護者負担としないことを求める請願について「さいたま市は値上げの理由は物価上昇のためとしているが、物価が上昇しているなら家計負担も上昇している。そのうえ消費税増税のタイミングでの値上げとなれば、子育て世帯の負担は計り知れない。そうした現状を無視して『給食費を値上げする』か『苦しい家計を支えるために給食費を値下げや無償化にする』か、市政がどこを向いているかが問われている。今回の値上げ総額は 3.2 億円。同額を 1 日限りのイベントに使う本市なら負担することは十分可能だ」と主張して採択を求めました。

本会議 予算討論

市民の暮らしを支えることが自治体の存在意義

3 月 13 日、2 月議会の本会議で、久保みき市議が予算議案に対する討論をおこないました。

2020 年度予算案は、一般会計、特別会計、企業会計をあわせて約 1 兆 61 億円にのぼります。久保市議は「昨年の台風 19 号は過去最大の被害を本市にもたらした。新年度の予算案では防災･減災対策が強調されているが、今後また同様の台風が来た際に、市内には浸水を余儀なくされる地域がたくさんある。早急な治水対策を構築することを求める。あれだけの被害が出たにもかかわらず、市は独自での支援を考えないのは問題だ」として、台風 19 号で被災した市民を市独自で支援するようあらためて提案しました。

また新年度の市民の平均所得が、今年度と比べてマイナスとなることが明らかになりました。税負担は 10 年前と比べると 1.5 倍にもなります。物価上昇に加え、消費税の増税で市民の暮らしはかつてないほど大変な状況で、さらに新型コロナウィルスが発生し、生活や経済に大きな影響を与えています。久保市議は、「本市は行財政改革の名のもとにさまざまな福祉を削減してきた。新年度の影響額は 25.5 億円にものぼる。必要な福祉は復活させるべき。地方自治体のいちばんの存在意義は、そこに住む人びとの生活を支えること。きびしい暮らしのなかから市民が収めた税金は、すべてのさいたま市民が安心して暮らしていくために使うことを強く求める」と、力強く討論しました。

党市議団は 2 月議会に提出された 101 件の議案のうち、91 件に賛成し、10 件に反対しました。

■ 2020 年 2 月議会採決表（○＝賛成、×＝反対）

市長提出議案 101 件のうち 91 件に賛成 (89.1%)、10 件に反対（10.9%）※一部退席

		共産	民主改革	自民	公明	自民真政
議案	令和 2 年度市一般会計予算	×	○	○※	○	○
	令和 2 年度市水道・下水道事業会計予算	×	○	○	○	○
	令和 2 年度市病院事業会計予算	○	○	○	○	○
	市個人番号の利用に関する条例の一部改正	×	○	○	○	○
	市放課後児童健全育成事業の整備及び運営の基準に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○
	市国民健康保険税条例の一部改正	×	○	○	○	○
請願	芝川・綾瀬川流域への狩野川台風級の豪雨に対する大規模水害対策を求める	○	×	×	×	×
	特別養護老人ホーム待機者をゼロにするよう求める	○	×	×	×	×
	学校給食費の値上げを保護者負担としないように求める	○	×	×	×	×

予算委員会（企業会計関連）

新型コロナウイルス 国は市立病院へ支援を

3 月 9 日、来年度予算案の企業会計関連の質問がおこなわれ、松村としお市議が市立病院事業会計と水道および下水道事業会計について質しました。

松村　新型コロナウイルスの対策について、国の対応や支援で課題として考えていることや国に求めることはあるか。

市　国からの情報提供はすみやかに、統制のとれたかたちでお願いしたい。住民には受診や療養の仕方について正しい情報を。マスク等の安定供給が必要。医療機関への人やもの、財源や保障の提供がなにもないのでしてほしい。

松村市議は「国からは公立・公的病院の統廃合が出され、さいたま市は市民ひとりあたりの医師数・病床数が政令市中最下位」と指摘し、「だからこそ市立病院の果たす役割は大きい。国に支援を求めたい」と結びました。

上下水道料金は値下げできる

水道会計は今年度末の累積資金剰余金が約 54 億円、来年度の純利益が 36 億円見込まれています。

松村市議は、「党市議団の予算組み替え提案で料金 10% 引き下げに 27 億円必要。仮に 5% なら 13.5 億円。値下げできる環境にある」と値下げを求めましたが、市は「今後も老朽施設の更新や耐震化などを進めていくうえで必要。現行の料金を維持したい」と答弁。松村市議は「来年度は市民所得の減少が見込まれている。消費税増税と新型コロナウイルスの影響で市民も企業もきびしい。値下げへ踏み切りを」と主張しました。

また水道事業の民営化（コンセッション方式）について、2021 年度からの次期長期構想での考え方を質しました。市は「今後の長期構想でも現段階で導入予定はない」とこたえました。

松村市議は、下水道会計では基準外繰入金（補助金）ゼロの政令市がさいたま市と大阪市だけであることを明らかにし、補助金を復活させて値下げするよう求めました。

1カ月で 3793 筆

学校給食費の値上げ分を 保護者負担にしないで

署名提出に立ち会う（左から）久保、たけこし、松村の各市議

3 月 24 日、市内の小・中学校に子どもが通っている保護者のみなさんが、市長と教育長に対して「学校給食費の値上げ分を保護者負担にしないことを求める要望書」を 3793 筆の署名を添えて提出し、懇談しました。懇談には党市議団から松村としお、たけこし連、久保みきの各市議が参加しました。

参加した保護者からは「物価の上昇や消費税増税、新型コロナウイルスで、家計は大変苦しい。本当に値上げする気なのか」「保護者の声を聞いてほしかった」「学校現場でも非正規の教員が増えている。値上げは切実」などの声が出されました。

また、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて大阪市が 4 月から前倒しで小・中学校の給食費を全額無償化することを紹介し「さいたま市が値上げを決めた昨年 7 月とは情勢が大きく違う。値上げの先送りも含めて再検討してほしい」として、市として方向転換するよう要望しました。

市教育委員会からは「材料費が値上げしておりやむを得ない」との返答があったものの、参加した松村市議は「新型コロナウイルスのこともあり、保護者は先行きに不安がある。保護者の声を受け止めて値上げの見直しを検討すべきだ」と述べました。

あなたの身近な議員です

市議（北区）	市議（浦和区）	市議（緑区）	市議（桜区）	市議（見沼区）	市議（南区）	市議（中央区）
神田よしゆき	とりうみ敏行	松村としお	久保　みき	とばめぐみ	金子あきよ	たけこし連